

令和5年10月17日

関係各位

臨床実習指導者講習会山梨県協議会
会 長 三 瀬 和 彦

一般社団法人山梨県理学療法士会
会 長 磯 野 賢
一般社団法人山梨県作業療法士会
会 長 三 瀬 和 彦

2023年度厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（山梨県講習会）開催について
【案内】

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、一般社団法人山梨県理学療法士会および一般社団法人山梨県作業療法士会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2018年10月5日に理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則および指導ガイドラインを改正する省令が示され、これにより2020年度入学生からの臨床実習指導は、厚生労働省が指定した講習会を修了した者が行うことが義務付けられました。

そこで、学校法人健康科学大学および学校法人帝京科学大学の協力を得て、臨床実習指導者講習会山梨県協議会を設立し、下記のとおり厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（山梨県講習会）を開催させていただき運びとなりました。

つきましては、本講習会の周知と参加に際し、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

講習会名称：厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（山梨県講習会）

主 催 者：一般社団法人全国リハビリテーション学校協会

公益社団法人日本理学療法士協会

一般社団法人日本作業療法士協会

実施担当者：一般社団法人山梨県理学療法士会

一般社団法人山梨県作業療法士会

運営協力者：学校法人健康科学大学

学校法人帝京科学大学

講習会詳細：別紙①、案内の通り

以上

お問い合わせ先：臨床実習指導者講習会山梨県協議会 事務局 磯野弘司
〒406-0014 山梨県笛吹市春日居町国府436 春日居総合リハビリテーション病院内
TEL 0553-26-4126 FAX 0553-26-4366 Mail jimukyoku@ot-yamanashi.org

別紙①

2023年度厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（山梨県講習会）案内

講習会名称：厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（山梨県講習会）

実施担当者：一般社団法人山梨県作業療法士会

運営協力者：学校法人健康科学大学・学校法人帝京科学大学

講習会目標：理学療法士・作業療法士学校養成施設指定規則改正に伴い、臨床実習指導者に理学療法士・作業療法士養成施設における臨床実習制度の理念と概要、教育原論・人間関係論、リスク管理、コンプライアンスならびにハラスメント防止、臨床実習の手引き、水準と到達目標、見学・模倣・実施のプロセスならびに指導ポイント、診療参加型臨床実習における学生評価等を教授し、臨床実習指導における教育の質の向上を図り、もって国民の医療・福祉の発展に寄与する。

内 容：別紙②講習会プログラムを参照

日 時：2024年2月3日（土）～2024年2月4日（日）

リハーサル：2024年1月17日（水）19時～・出席必須

会 場：新型コロナウイルス感染の影響を考慮して、参加者はすべて在宅にて受講、演習を実施する。1会場を主催事務局としてインターネット回線を使用して参加者につなぎ、相互性の可能な会議システム（Zoom <https://www.it-ex.com/promo/zoom/>）を利用する。演習時、各グループには世話人を1名配置し、主催事務局にも世話人を1名配し、合計10名にて開催する。主催事務局は春日居総合リハビリテーション病院とするが、主催事務局所属の世話人すべてが当該施設に集合はせず、会議システムの管理者を含め1名のみが事務局として在学し、他の世話人は在宅にて対応とする。講義や演習は全て会議システム使用して実施する。

資 格：実務経験満4年以上の作業療法士・理学療法士（今回のプログラムは作業療法士を主な対象とした内容となるが、理学療法士でも受講は可能）

人 数：60名（応募多数の場合選考）

参 加 費：無料（資料代のみ1000円）日本作業療法士協会より徴収

申 込 み：11月24日（金）までに <https://ot-yamanashi.com/wp/?p=482> に必要事項を記入し、お申し込みください。

以上

申込み先：臨床実習指導者講習会山梨県協議会 事務局 磯野弘司 〒406-0014 山梨県笛吹市春日居町国府436 春日居総合リハビリテーション病院内 TEL 0553-26-4126 FAX 0553-26-4366 Mail jimukyoku@ot-yamanashi.org
--

2023年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム

<1日目>

9:00～	受付
9:20～9:30	開会 オリエンテーション(講習会の進め方)
9:30～10:00 (30分)	講義1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
10:00～11:00 (60分)	演習1 一般目標と行動目標
11:00～11:05 (5分)	休憩 5分
11:05～12:05 (60分)	講義2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
12:05～13:05 (60分)	講義2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
13:05～13:10 (5分)	休憩
13:10～14:40 (90分)	演習2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践
14:40～14:45 (5分)	休憩
14:45～15:15 (30分)	講義3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報保護
15:15～16:15 (60分)	演習3 ハラスメント防止
16:15～16:20 (5分)	休憩
16:20～17:20 (60分)	講義4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCEの活用)
17:20～18:50 (90分)	演習4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<2日目>

8:45～9:15 (30分)	講義5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:15～10:15 (60分)	演習5 多職種連携
10:15～10:20 (5分)	休憩
10:20～11:20 (60分)	講義6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:20～12:50 (90分)	演習6-1 MTDLPによるマネジメント過程の実践
12:50～12:55 (5分)	休憩
12:55～14:25 (90分)	演習6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:25～14:30 (5分)	休憩
14:30～16:00 (90分)	演習7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案
16:00～16:05 (5分)	修了証書授与・閉会・事務連絡

* 演習2と演習6-1は昼食を取りながら実施致します。